

水害 (台風、大雨・洪水、土砂崩れ)

1. 雨・風が強くなる前に

- ・身近な人に相談する
- ・家の外に置いてある、風で飛ばされそうなものや壊れて困るものは、できるだけ建物の中に入れる
- ・非常用持ち出し袋や、飲み薬などの必要なものをすぐに持ち出せるように準備する



2. 雨・風が強くなってきたら

- ・テレビやラジオ、インターネットで情報を集める  
(避難の目安は「警戒レベル3」)
- ・避難できないときは、なるべく高いところに移動

3. 雨・風が止んだら

- ・川や崖には近づかない

大雪

1. 雪が降る前に

- ・身近な人に相談する
- ・水道管の保護、雪かき道具をすぐに使えるところに用意する
- ・食料・水・薬・燃料などを確保する



2. 降り始めたら

- ・テレビやラジオ、インターネットで情報を集める
- ・必要のない外出(移動)を控える

3. 雪が止んだら

- ・外に出るときは、屋根などから雪が落ちてこないか、道路が凍っていないかに注意  
(横断歩道など白線の上はすべりやすいので気を付けよう)

地震

1. 揺れを感じたら

- ・倒れてきそうなものや火元から離れる
- ・窓や扉を開けて出口を確保
- ・あわてて飛び出さない



2. 揺れているとき



(画像提供 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議)

3. 揺れが収まったら

- ・同規模程度の地震に注意をする
- ・火元の確認をして、ついていたら火を止め元栓をしめる(消せない時は避難)
- ・窓ガラスや食器が割れて散乱していたら家の中でも靴を履いて移動する
- ・身動きできないときは大きな音を出して周りに知らせる
- ・身近な人に相談する

火事

1. 出火直後

- ・近くの人に知らせて助けを呼ぶか  
消防署に119番通報する
- ・あわてずに初期消火を試す  
(消火器を使って消火する、濡らしたバスタオルや毛布を火にかぶせる)



2. 自分の身長くらい火が大きくなってしまったら

- ・落ち着いて避難  
(姿勢を低く、ハンカチなどを口にあてて煙を吸わないようにする、走らない、道路に飛び出さない)
- ・忘れ物に気が付いても絶対に戻らない

3. 消火したら

- ・消防署の人の指示をよく聞く
- ・身近な人に相談する